

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書  
(自 令和 2 年 11 月 1 日 至 令和 3 年 10 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 津田皮フ科
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 滋賀県草津市大路一丁目 15 番 21 号

(3) 設立認可年月日 平成 25 年 2 月 28 日

(4) 設立登記年月日 平成 25 年 3 月 13 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	津田 道夫	診療所院長
理 事	津田 明子	院長の妻
同	小薮 玲子	院長の義姉
同	津田 利華	院長の娘
監 事	北川 義洋	院長知人

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	津田皮フ科	滋賀県草津市大路一丁目 15 番 21 号	なし

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

なし

- (3) 収益業務 (社会医療法人が行うことができる業務)

なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

なし

様式 2

法人名 医療法人 津田皮膚科  
所在地 滋賀県草津市大路一丁目15番21号

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和3年 10月 31日現在)

1. 資 産 額	47,678 千円
2. 負 債 額	21,636 千円
3. 純 資 産 額	26,042 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	17,157
B 固 定 資 産	30,521
C 資 産 合 計 (A + B)	47,678
D 負 債 合 計	21,636
E 純 資 産 (C - D)	26,042

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 3

法人名 医療法人 津田皮フ科  
所在地 滋賀県草津市大路一丁目15番21号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和3年 10月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	17,157	I 流 動 負 債	6,219
II 固 定 資 産	30,521	II 固 定 負 債	15,417
有形固定資産	19,055	負 債 合 計	21,636
無形固定資産	175	純 資 産 の 部	
その他の資産	11,291	科 目	金 額
		I 利 益 剰 余 金	20,249
		その他利益剰余金	20,249
		II 基 金	5,793
		純 資 産 合 計	26,042
資 産 合 計	47,678	負債・純資産合計	47,678

様式 4－2

法人名 医療法人 津田皮膚科  
所在地 滋賀県草津市大路一丁目15番21号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 2年 11月 1日 至 令和 3年 10月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	102,060
2 事業費用	103,083
本来業務事業利益	△ 1,023
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	△ 1,023
II 事業外収益	1,726
III 事業外費用	44
経常利益	659
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	659
法人税等	193
当期純利益	466

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 津田皮フ科

理事長 津田 道夫 殿

私は、医療法人津田皮フ科の令和2年会計年度（令和2年11月1日から令和3年10月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 2 月 3 日

医療法人 津田皮フ科

監事 北川 義洋